

実技検査の受け方

電 気 科

- 1 指示があるまで、下の問題用紙を見てはいけません。
- 2 持ってきた用具を確かめなさい。

(1) 鉛筆またはシャープペンシル
(2) 消しゴム
(3) 定規（三角定規でもかまわない）

- 3 机の上に次のものが置かれていることを確かめなさい。足りないものがあつた場合は、手をあげて監督の先生に言いなさい。

(1) 銅線（2本）
(2) ペンチ
(3) 配線コード（6本）
(4) 配線ボード

- 4 指示があつたら、問題用紙（3枚）を全部調べなさい。
問題用紙はすべてオモテだけに印刷してあります。もし、枚数が足りなかつたり、やぶれていたり、印刷のわるいところがあつたりした場合は、手をあげて監督の先生に言いなさい。そのあと、指示に従って受検番号をかき入れてから始めなさい。
- 5 検査時間は20分です。残り5分になったときに、監督の先生から連絡がありますから、検査中に時間をたずねてはいけません。

- 6 配線ボードの上に印刷してある

※

 には、なにもかいてはいけません。

- 7 検査中になにか困つたことがあつた場合は、手をあげて監督の先生に言いなさい。
- 8 早く終わった人は、終了の指示があるまで静かに待っていなさい。

問題用紙（その1）

電気科

【1】 次の手順（1）～（5）に従って作品を完成させなさい。

手順

（1）写真1のように、銅線の中央付近を2本ともペンチではさみ、上下に約90°程度に曲げる。

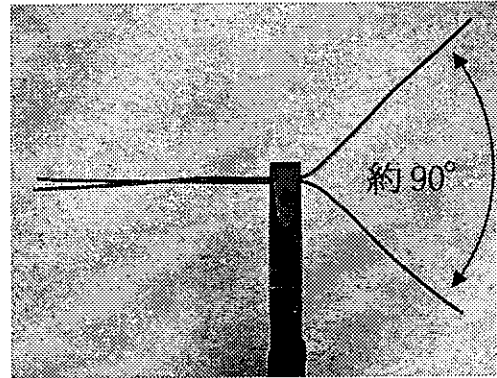


写真1

（2）写真2のように、2回転（4山）以上ねじり合わせる。

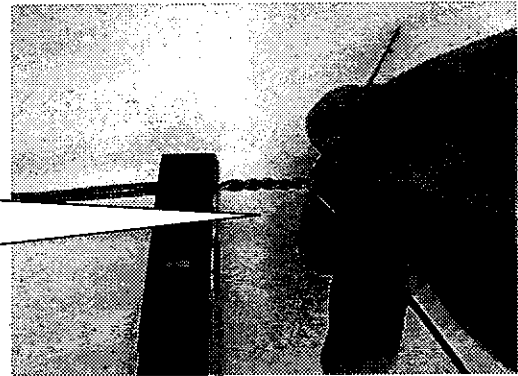
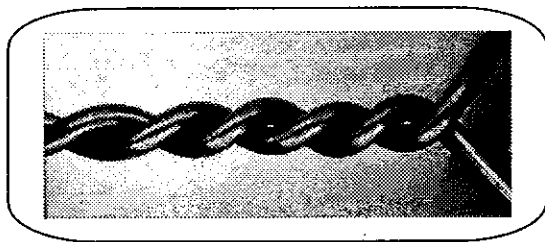


写真2

（3）写真3のように、銅線をペンチではさんだまま左右を反転させ、手前にある銅線を矢印の方向に曲げる。

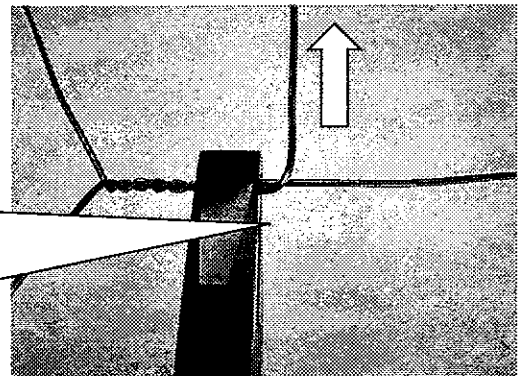
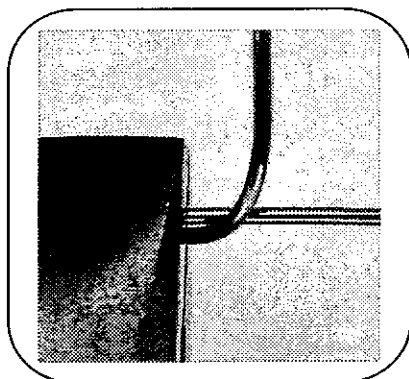


写真3

問題用紙（その2）

電 気 科

- (4) 写真4のように、(3)で曲げた方の銅線を曲げていない銅線に、4回転以上すき間なく巻きつける。

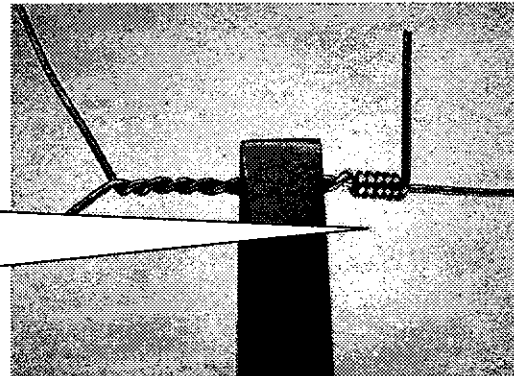
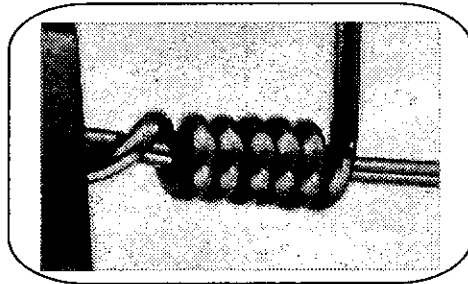


写真4

- (5) 写真5のように、銅線の端4カ所を2cm程度に切りそろえ、作品を完成させる。

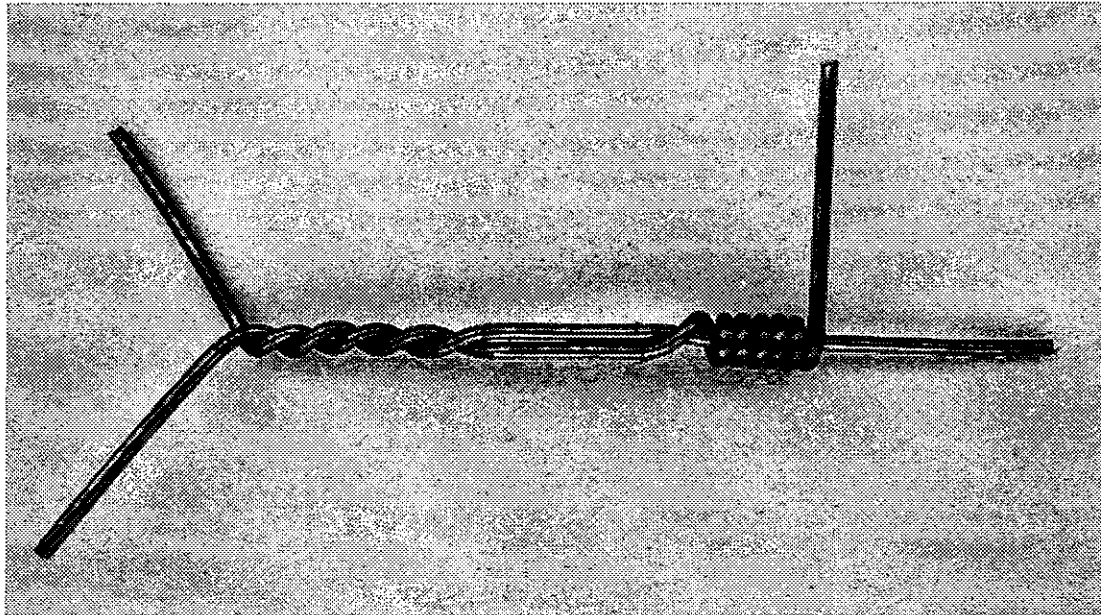
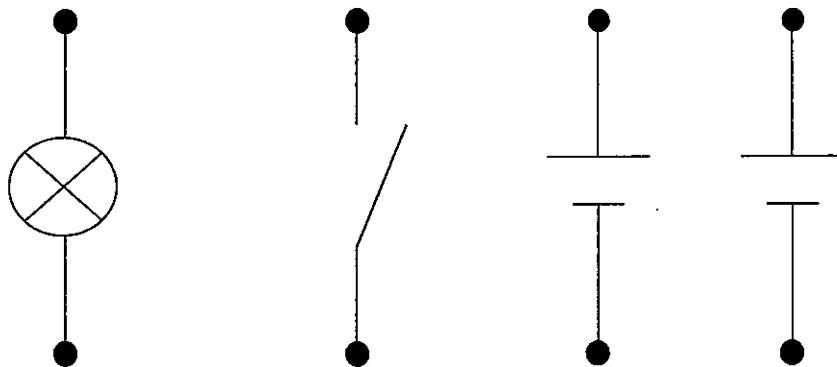


写真5（完成）

問題用紙（その3）

電 気 科

- 【2】 下の図に示した豆電球1つ、スイッチ1つ、電池2つを使って、スイッチを入れたとき豆電球が一番明るく点灯するように、配線ボードに配線コードを取りつけなさい。



注意

- (1) 端子への配線コードの取りつけは、次のようにしなさい。
 - ①端子の軸に「ねじがしまる向き」に導線を巻きつける。
 - ②端子をしっかりしめつける。

- (2) 配布した配線コードをすべて使用する必要はありません。

電 気 科

実技検査に用いる配線ボード

